

港区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第12号

平成 30 年 9 月 発行

第 8 期 港区廃棄物減量等推進員委嘱式 並びに研修会を開催しました

平成 30 年 8 月 31 日（金）午後 6 時 30 分より港区弁天 2 丁目にある、ゆめホーム「ゆめ」かなえる港区民センター 1 F ホールにおいて第 8 期 港区廃棄物減量等推進員委嘱式並びに研修会を開催しました。

当日は平日夕方の忙しい開催時間帯にもかかわらず、連合代表を含む 65 名の推進員と連合町会を通じての回覧板や地域会館に配架している本紙「ごみゼロリーダーニュース」見て興味を持った一般の参加者 8 名を含む 73 名が参加されました。



（左より）挨拶される筋原 章博港区長、武智 虎義港区地域振興会会長、清正 昭夫港区代表

第 1 部の委嘱式においては筋原港区長・武智港区地域振興会会長の挨拶のあと、区代表並びに各連合代表へ委嘱状が伝達され、再任された港区廃棄物減量等推進員区代表の清正昭夫氏より挨拶がありました。

第 2 部は一般社団法人あだーじょの岩川恵理氏を講師に招き講演していただきました。

講義は「ごみゼロリーダーさんにぜひ知ってほしい、3つの事」と題し、①大阪市のごみの様子②減らし方のコツ③市民活動のあれこれと順にパワーポイントを使用し、わかりやすく説明されました。次に、講師より別途配付された『食品ロス削減家計簿手帳』を参照しながら食品ロスに対する取り組み方について、どうすればごみを減量していけるのかを説明されました。

今後のごみ減量のために地域のボランティアリーダーであるごみゼロリーダーの活動は必要不可欠であり第 8 期港区廃棄物減量等推進員として活動していきたいと思っております。



一般社団法人 あだーじょ 岩川講師

熱心に研修会を受ける推進員

港区内で「ごみ分別説明会」を開催しました

平成 30 年 6 月に依頼を受けていた港区内の 3 団体に対し「ごみ分別説明会」を開催してきました。

1 団体目は、6 月 4 日（月）午後 1 時より磯路連合老人憩いの家において、容器包装プラスチックとスプレー缶を含む資源ごみを中心に説明会を行い、出席者からは、この機会にぜひ聞いてみたかったという容器包装プラスチックの出し方について質問があり、商品が入っていた入れ物や包装されていたプラスチック類とプラスチック製品との違いについて、疑似ごみを使い説明し理解していただきました。

2 団体目は 6 月 9 日（土）午後 2 時から港区母と子の共励会主催による説明会をゆめホーム「ゆめ」かなえる港区民センター 1F ホールにて開催しました。内容については、ひと通り分別する品種と出し方を説明した上で、参加者から何名かに出てきてもらい実際に疑似ごみを使って分別してもらいました。分別後に間違っていたものを取り出し、間違っている理由などを説明し納得していただきました。

3 団体目については、6 月 26 日（火）港区役所 5F 502 号室において、港区女性会主催による学習会に参加させていただき、前半は疑似ごみを使った分別体験と説明、後半は環境局がエコバッグ使用率のアップを推進していることもあり、エコバッグ絵付け体験をしてもらいました。参加者のみなさんは色鮮やかなオリジナルエコバッグを完成させ満足されていました。参加者には今後ともエコバッグの使用をお願いし、説明会を終了しました。

私たち環境局西部環境事業センターでは、希望される連合町会や各種団体に対して出前講座のサービスを行っております。出前講座では「ごみの分け方・出し方」や「分別したごみのゆくえ」など、ごみについてのさまざまな疑問にお答えいたしますので、気軽に連絡をいただきますようよろしくお願いいたします。



港区女性会での分別説明会の様子



港区母と子の共励会での分別説明会の様子

《編集・発行》

大阪市環境局西部環境事業センター

大阪市大正区小林西 1-20-29

TEL: 6552-0901 FAX: 6552-1130

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

